

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

a

国 語

(200点)
(80分)

注 意 事 項

- 1 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。
- 2 この問題冊子は、43 ページあります。問題は4問あり、第1問、第2問は「近代以降の文章」、第3問は「古文」、第4問は「漢文」の問題です。
なお、大学が指定する特定分野のみを解答する場合でも、試験時間は80分です。
- 3 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解	答	欄
10	①	②	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。
- 6 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

第1問

次の文章は、内山節『怯えの時代』第二章「経済と諒解」の一部である。これを読んで、後の問い(問1～6)に答えよ。
なお、表1、2については、文章中に「表1」などの記載はない。(配点 50)

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権者への配慮から、掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

（内山節『怯えの時代』第二章「経済と諒解」による。
なお、一部中略したところがある）

問1 表1の傍線部「富の増大」によって、どのような問題意識が生まれたか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 1。

- ① 「富」の形態は、市場で取引することが可能なものだけに限られるのだろうかという問題意識。
- ② 自由な市場と経済の発展のためには、自由放任主義が最も適しているのではないだろうかという問題意識。
- ③ アメリカの先住民は、本当に文明社会の人よりも深い文化をもって生きていると言えるのだろうかという問題意識。
- ④ 外国から掠奪することによって得られた「富」は、真実の「富」の増大をもたらすことができるのだろうかという問題意識。

⑤ アメリカの先住民がもっている彼ら独自の「富」を文明社会の市場で取引することは可能だろうかという問題意識。

問2 表2は、ものの使用価値と交換価値とについて定義や特質などをまとめたものである。「 a 」「 β 」の中に入るべき説明として適当なものを、次の①～⑤のうちからそれぞれ一つずつ選べ。解答番号は、 a は 2、 β は 3。

- ① 経済活動を自己完結的に展開させる。
- ② 価値についての人々の評価が価格に反映される。
- ③ 豊かな暮らしを送るための源泉となる。
- ④ 価値形態としては市場における価値として現われる。
- ⑤ 全体のパイが拡大しつづけることによってのみ個別間の調和が図られる。

問3 傍線部A「交換価値は必ずしも豊かさには結びつかない」とあるが、その理由として最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

- ① 貨幣を純粋な商品として扱う経済学の考え方は、必ずしも生活の実態を反映したものではないから。
- ② 人間の本当の豊かさは、ダイヤモンドや貨幣の所有量といった「富の総量」では量ることができないから。
- ③ 商品が大きな交換価値をもつ場合、必然的に暮らしの質を向上させるための有用性が減少するから。
- ④ 真に豊かな生活を送るためには、使用価値と交換価値とのバランスが適正に保たれる必要があるから。
- ⑤ 交換価値の価値実体に有用性はなく、市場における商品交換の現場でのみ価値が発揮されるものだから。

問4 文章全体の内容に照らした場合、「個別経営体」とはどのように説明できるか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は 5。

- ① 毎年同程度の生産量を維持する一法人あるいは一戸の経営体。
- ② 産業革命時に「富」の増大に成功した一法人あるいは一戸の経営体。
- ③ 掠奪によって効率的に収益をあげる一法人あるいは一戸の経営体。
- ④ 会社規模を拡大しつづけようとする一法人あるいは一戸の経営体。
- ⑤ 貨幣の増加を自己目的化した一法人あるいは一戸の経営体。

問5 傍線部B「経済の総過程と個別経営体の行動との間に不調和がおこり」とあるが、そうした事態を避けるためには、どのよ

うなことが必要になると筆者は説明しているか。最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。解答番号は

6

- ① 交換価値と使用価値を比較した場合、関係的価値としての側面をもつ使用価値のほうが重要性の高いことを認識したうえで、貨幣に关系的価値としての有用性を付与すること。
- ② 資本主義的な経済活動を成り立たせるために、貨幣の増加を目指す個別経営体の総和よりも経済の総過程における交換価値総量を上回るように、経済を常に拡大させつづけること。
- ③ 個別経営体の経済活動を、個々の貨幣所有量の増加だけを自己目的化したものから、経済の総過程における使用価値の拡大を目指すものへと転換すること。
- ④ 他者を貨幣増加のための手段としてだけ見ることを改め、個別経営体の経済活動が自己完結的に展開することがないよう、他者との間に真の関係を構築すること。
- ⑤ 十五世紀以降にはじまった「富の総量」を増やす行為は真の豊かさに結びつかないことに気づき、貨幣の増大を自己目的化した経済のあり方を見直すこと。

問6 傍線部C「その根本に欠陥がある社会」とは具体的にどのような社会と捉えられるか。文章全体に即したまとめとして適当

なものを、次の①～⑥のうちから二つ選べ。ただし、解答の順序は問わない。解答番号は 7 ・ 8。

- ① 使用価値が関係的価値としての性格を有する市場経済の社会。
- ② 他人を自己の経済活動の手段としか見なさない市場経済の社会。
- ③ 国家の保証や経済政策といった政治的な性質を強くもつ市場経済の社会。
- ④ 交換価値を有する貨幣の増加を自己目的化して成長しつづけようとする市場経済の社会。
- ⑤ 貨幣の増加を自己目的化させた市場経済が暮らしの豊かさを保障する市場経済の社会。
- ⑥ さらに貨幣の増加を求めることで内部から崩壊する可能性を秘めた市場経済の社会。